

集団かぜ・インフルエンザ発生予防
のための情報提供 (第 7 報)

【インフルエンザが流行し始めています】

県内のインフルエンザ定点医療機関（72定点）からの報告によると、本年第47週（11月20日～11月26日）の1定点当たり患者数が1.4人となり、国立感染症研究所感染症疫学センターが流行の目安としている「1定点当たり1人」という基準を超えたことから、県内でもインフルエンザの流行期に入ったとみられます。今後、インフルエンザの流行の拡大も懸念されますので、県民の皆様におかれましては、感染予防対策に努めていただきますようお願いいたします。

【本日の報告状況】（*県内の学校等から閉鎖措置の報告があった状況を集計）（15時現在の状況）

日付	休校数	学年閉鎖校数	学級閉鎖校数	患者数	欠席者数	インフルエンザと診断された人数
2017年11月29日	0	0	2	20	13	10

【本日の休校等措置中の件数】

日付	休校数	学年閉鎖校数	学級閉鎖校数
2017年11月29日	0	0	2

【昨シーズン同時期までの発生状況】（週単位のため同時期日曜日までの累計）

期間	休校数	学年閉鎖校数	学級閉鎖校数	患者数	欠席者数	インフルエンザと診断された人数
2016/9/5～2016/12/4	0	3	1	34	26	21

【今シーズンの県内におけるインフルエンザウイルス分離・検出状況（県検査分）】

AH1pdm09	AH1(ソ連)型	AH3(香港)型	B型
2	0	4	0

【今シーズンの週別発生状況】

（閉鎖措置の報告がない週は掲載していません）

日付	休校数	学年閉鎖校数	学級閉鎖校数	患者数	欠席者数	インフルエンザと診断された人数
2017/9/11～9/17			1	6	4	3
2017/11/13～11/19		1		12	5	2
2017/11/20～11/26		3	2	55	43	27
2017/11/27～12/3			4	74	43	33
累計	0	4	7	147	95	65

注1. 同一施設で学年閉鎖・学級閉鎖が重複した場合は、学年閉鎖校数に計上し、学級閉鎖校数には含めていません。

注2. 学年閉鎖校数：同一日に1つの学校で複数の学年で学年閉鎖となった場合は、学年閉鎖校数は1校となります。

注3. 学級閉鎖校数：同一日に1つの学校で複数の学級閉鎖があった場合、学級閉鎖校数は1校となります。

【家庭や自分でできる予防対策】

- 1 こまめに手を洗い、うがいをしましょう。
- 2 栄養バランスを考えた食事と十分な睡眠を取りましょう。
- 3 できるだけ不要・不急の外出を控えましょう。
- 4 咳エチケットを守りましょう。
咳やくしゃみが出るときは、マスクをしましょう。マスクが無いときは、ティッシュペーパーやハンカチなどで口と鼻を覆いましょう。
- 5 体調が悪くなったら自分で判断せず、早めに医療機関を受診しましょう。

【感染症に関する情報】

インフルエンザなど感染症に関する各種情報を、三重県感染症情報センター（三重県保健環境研究所内）のホームページで提供していますので、ご利用ください。 <http://www.kenkou.pref.mie.jp/>

【報告のあった施設一覧】

番号	市町名	学校（園）名	措置内容	学年	対象学級数 /総学級数	在籍者数	患者数	欠席者数	インフルエンザ 診断人数	措置開始日	措置最終日	主症状
1	鈴鹿市	若松小学校	学級閉鎖	1年	1/2	24	8	7	5	2017/11/30	2017/12/02	・発熱(39℃)・せき・倦怠感・咽頭痛・頭痛
2	伊賀市	友生小学校	学級閉鎖	4年	1/4	29	12	6	5	2017/11/30	2017/12/03	・発熱・頭痛